

# 三条民商

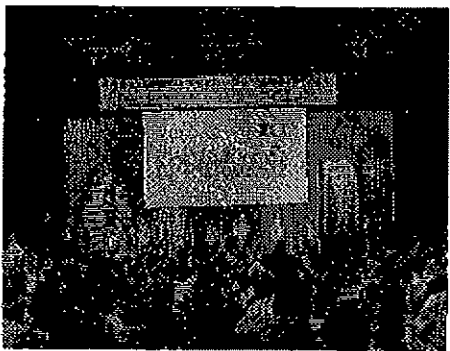
三条民主商工会  
 三条市興野2-16-29  
 TEL32-2710  
 FAX32-2718  
 2017年8月28日  
 2286号

全国からのべ10700人が集う  
 第63回日本母親大会「石手」 8月19・20日

三条民商から大滝サチ子さん、枳沢事務局長、新商連として飛田野婦人部長が参加してきました。

1日目は分科会。くらしや教育、平和など、東日本大震災地訪問や若い世代が語り合うなど、25の分科会があり、それぞれ希望する会に参加し、交流してきました。

7月に核兵器禁止条約が国連で採択された後に開催されました。「私たちの行動が情勢を切り開いてきました。平和のパトンを次の時代に引き継いでいきましょう。ともに力を合わせましょう」と日本母親大会実行委員長挨拶の挨拶で始まりました。



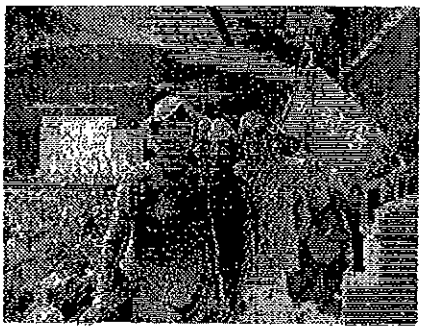
来賓には岩手県知事・盛岡市長の2人が挨拶に立たれ、これは大会以来初めてであり、また、岩手県全自治体・全教育委員会から後援をもらったことなどを報告すると歓声が上がりました。私たちが迎えるために大奮闘をされたことがわかり、感動を与えました。

全体会の講演はアジアや中東、東日本大震災の被災地で取材を続けているフォトジャーナリスト・安田菜津紀さん。高校生の時アジアに行ったこと「一枚の写真と出会ったことがきっかけです」。

フォトジャーナリストの仕事は写真を通して今を伝える仕事。自分がなぜこの仕事を選んだらと自問した事があったそうです。NGOの一人が「みんなが役割分担なんだよ。1人の人間が全部出来ない。それぞれ1つ1つの役割を持ち寄ること。世界に発信できる役割がある」と教えられたと結ばれました。

分科会は3人とも「特別企画、啄木と賢治と憲法を語る」に参加しました。

1部は小森陽一さんの講演。2部は啄木・賢治両記念館長との対談。2人の魅力について熱のはいったお話に時間が足りないくらいでした。作品に込められたメッセージがあり、もう一度作品を読んでみようかと感じました。来年は「四国・高知」が開催県です。パトンを手渡しましょう。



## 米山知事を支持し支える会 発足記念講演会

日時 9月22日(金)18時30分  
 会場 三条市中央公民館大ホール

「原発再稼働と司法の責任」

講師 海渡雄一弁護士 資料代 500円

☆昨年10月の知事選で「福島原発事故の検証なくして再稼働の議論は出来ない」と訴え、野党統一候補の米山隆一氏が大差で勝利しました。知事就任して半年以上が経ち、先日新商連との懇談を行うなど県民の声に耳を傾ける県政を進めています。今後米山知事を支援していくために「米山知事を支持し支える会」が発足されました。発足を記念して講演会が行われますので参加希望の方は民商まで連絡を！



### 原発再稼働と司法の責任

講師 海渡雄一

## 婦人部記帳会

8月29日(火)13時30分より 民商事務所  
 8月29日(火)19時30分より 民商事務所  
 8月29日(火)13時30分より 民商事務所

石上 吉田さん宅

## 井栗保内支部

8月31日(木)19時半 鳥羽さん宅



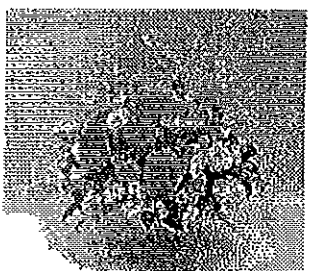
婦人部より

フラワーアレンジメントを作りませんか！

とき 9月9日(土)  
 場所 三条民商事務所2階

◆今回は造花を使ったアレンジメントです。「一度やってみたかった」方や何か趣味を初めてみたい方など、ぜひご参加下さい。

◆詳細は決まり次第お知らせします。



## 法律相談 随時受付中

工藤和雄顧問弁護士